

# 研究名：食物アレルギー患者における重篤なアレルギー症状の緊急調査

## 1. 研究の目的

米国での食物経口負荷試験による死亡事故や、国内での経口免疫療法の有害事象の報告がなされ、これらに対する安全性の問題が指摘されています。相模原病院を中心とし食物アレルギーの患者さんにおける重篤なアレルギー症状の実態を調査し、今後の診療に反映させることを目的としています。

## 2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて、2018年3月31日までに、食物アレルギーで重篤なアレルギー症状が認められた患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年3月
- ③ 研究方法：上記の研究対象者の方の年齢、性別、アレルギー疾患合併の有無、誘発症状、治療内容、誤食時の状況、食物経口負荷試験の方法、経口免疫療法の方法、等について調査します。

## 3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、アレルギー疾患合併の有無、誘発症状、治療内容、誤食時の状況、食物経口負荷試験の方法、経口免疫療法の方法、等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

## 4. 情報の公表

日本小児アレルギー学会に報告

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター  
国立病院機構相模原病院  
全国食物経口負荷試験実施施設

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2018年7月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター アレルギー科 大矢 幸弘  
電話：03-3416-0181（内7021）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター アレルギー科 大矢 幸弘